事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部福祉課			■担当係	障がい福祉係		
■評価事業名称	児童発達支援	髪センター事	業費補助金		•		
■事業開始年度	平成19年度						
■評価事業コード	040300 - 0	00 - 037 ■会計区分 一般会計					
	■政策	01 子育	てと医療・福祉の	の充実したほ	† 明るく健やかなまちづくり おから では おおいな取り組みの推進 政策・業務区分 政策	まちづくり	
■評価事業名称 児童発達支援センター事業費補助金 ■事業開始年度 平成19年度 ■評価事業コード 040300 - 037 ■会計区分 一般会計 ■政策 01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなま ■総合計画での位置づけ ■基本施策 01 子育て環境の充実 ■施策 05 保護や支援を要する児童へのきめ細かな取り組 ■事業の類型 06 負担金・補助金(任意・ソフト事業) ■政策・業務区分 ■法令の根拠区分 法令に特に定めのないもの ■法令等の名称 ■関連計画の名称 北上市障がい者プラン'15							
	■施策	05 保護や支援を要する児童へのきめ細かな取り組みの推進					
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業) ■政策・業務区分 政策			政策			
■法令の根拠区分	法令に特に定	≧めのないも	の	•			
■法令等の名称							
■関連計画の名称	北上市障がし	\者プラン'1	5				
■事 業 の目的と概要	障害者自立支援法の施行に伴い保護者負担額が急激に増えたことから、重度知的障害 児等の通園に係る保護者負担を軽減し、早期療育により将来の自立に向けた訓練等を 行うため、給食費について保育園や小学校程度に軽減するものとし、軽減した額と同額 を施設に補助金交付する。						

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業 コード 名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01 児童発達支 援センター事 業費補助金	イーハトーブ養育センター(花巻市社会福祉協議会)	通園利用者数∶14人 食数∶665食	通園利用者数:15人 食数:1,164食

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	356	180	315	400	
人 件 費	76	77	447	300	
その他(公債費・ 減価償却費等)					
フルコスト	432	257	762	700	

4. 評価指標等の状況

指 コ·	■ 「標本」 「指標名」 「一ド・	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	通園児数	15人	15人	13人	15人	
04	通園児一人当たりコスト	28.8千円	17.13千円	58.62千円	46.66千円	

問題点·課題等

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

┌■目標達成状況 -

達成状況の分析

●目標達成状況 ● A. 順調	本市からの通園児童のながっている。	保護者負担の軽減につ	花巻市でも同等の補助金を交付しており、北上 市の利用者だけが負担増とならないよう連携し 実施する必要がある。		
○ B. 概ね順調					
○ C. 遅れている					
┌1. 直接的な受益者の範囲 ──		駅	3. 国	□・県・民間との競合関係の有無 一	
○ 不特定多数に及ぶ	│ │ ○ 大きな不利益・	やリスクが生じる		類似の事業はない	
│ ○ 特定されるが多数に及ぶ	● ある程度の不	利益やリスクが生じる		類似の事業はあるが競合はない	
● 特定少数に限定される		クは小さい		類似の事業があり競合する	
- 4. 事業へのニーズの変化	● 順位 ○ 順位 ○ 順位 ○ 順位 主 — 8. 実施主 業である ● 民間引 ○ 民間引	立が高い 立が中程度 立が低い 体の代替性 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	可能	● 順位が高い ● 順位が低い ● 順位が低い ● 順位が低い ● のの対象性の向上 ● 今以上の効率化や改善は難しい ● 効率化や改善を図ることは十分に	
│ ○ 遅れている事業である │	全部到	§託や実施主体の移行	が可能	○ 効率化や改善の余地が大きい	
	 ,4の補足説明含む)				
28年度に施設の新築移転をしては される。花巻市とともに見直し協調		が想定	I. 拡充	○ IV. 廃止·休止	
			I. 継続	○ V. 完了	
		$I \cap I$	Ⅲ 縮小		